

3月

2024年
NO.216

TOYAKO
とや
広報



雪 晴 れ

とや冬まつり



小林 花穂ちゃん

裕司さん・真実さん
12月31日生 成香



目次

- 3 広がる支援の輪
能登半島地震被災地支援の活動
ワンポイント手話
- 4 まちと子育て
(仮称)あぶた保育所複合施設の建設に関するお知らせ
- 6 雪遊びで広がる歓声 とうや冬まつり
「虻田のホタぼう」審査員特別賞受賞!
- 7 みんなで目指そう! 洞爺湖町の脱炭素社会
- 8 まちのわだい
- 10 お知らせ
洞爺湖町合葬墓のご案内
防災とうやこ
心からおくやみ申し上げます
わたしのうた
- 15 さわやかだより
あなたの声を聴かせてください
- 16 読書の家から
地域おこし協力隊通信 vol.70
- 17 ふれあい交流会に参加しませんか?
- 18 世界へ発信! 2つのユネスコ遺産
- 19 イベントカレンダー
- 20 spotlight
洞爺湖スキー連盟 木村亮太さん
東奔西走/今月のワンショット

今月の表紙

とうや冬まつりが、とうや水の駅で行われました。例年、多くの親子連れが並ぶ雪の滑り台は今回も大人気。勢いよく滑り降りては楽しげな声を上げていました。
ー関連記事 p 6ー



人口と世帯の動き

	(先月比)
男	3,709 人 (ー 11)
女	4,335 人 (ー 12)
計	8,044 人 (ー 23)
世帯	4,758 世帯 (ー 12)
<1月31日現在>	



広がる支援の輪

能登半島地震被災地支援の活動



能登半島地震で甚大な被害を受けた被災地を支援する活動が、町内で広がっています。

石川県在住の加賀友禅染絵作家・志田弘子さんのチャリティーロビー展は役場本庁舎で開催。志田さんは過去2回、洞爺湖芸術館で作品展を開き、2回目は胆振東部地震の発生直後でした。芸術館を直接訪れて来場者を元気づけてくれた志田さんが暮らす被災地のために、町民有志がロビー展を企画、会場で義援金を募りました。

虻田吹奏楽団と町内の中学校吹奏楽部などによる

「産地直送うまいものコンサート」、洞爺地区在住のバイオリニスト・齋藤真知亜さんと律子さん夫妻のチャリティー演奏会では、会場に募金箱が設置され、訪れた約400人に協力を呼びかけました。

虻田高校生徒会は校内で募金活動を実施。洞爺湖町建設協会、洞爺湖町商工会、洞爺湖管工事業協会も義援金を準備し、町を通じて日本赤十字社に寄託しました。

町では3月29日(金)まで役場本庁舎、温泉支所、総合支所や金融機関、郵便局などに義援金箱を設置し、引き続き支援を募ります。

ワンポイント 手話



毎月、職員が今月の手話を紹介します。
第61回目は観光振興課阿部未唯です。

■問合せ 健康福祉課福祉支援係
(☎ 76 - 4006)

助ける



左親指の背中を右の手の平で軽く前に押し出すように2回ポンポンとたたきます。



まちと子育て

(仮称)あぶた保育所複合施設の建設に関するお知らせ

■問合せ 子育て支援課(☎82-7100)

1. 進捗状況について(令和6年2月末現在)

年 月	取 組 内 容
令和5年(2023年)8月	基本設計業務(建物の設計に関する業務)を契約
令和5年(2023年)12月	外構実施設計(園庭や柵、駐車場など、屋外に関する業務)を契約
令和6年(2024年)2月	基本設計業務完了

※子どもに関連する施設となることから、子育て関係者などの意見を集約して進めています

町で行っている(仮称)あぶた保育所複合施設の建設に向けた取組の進捗状況をお知らせいたします。

複合化する内容については、町民の意見などを踏まえ「保育所機能に加えて『子育て支援センター』および『子育てサロン』などの機能を有した複合施設」としました。

就学前の子どもたちと保護者などが自由に集い、気軽に交流することで子育てへの孤立感や負担感を緩和できる場を目指します。

2. 建設の内容について

基本設計にて「保育所」と「複合施設」の設計内容がおおむね決定しました。

それぞれの主な特徴や、活用方法についてご紹介します。

※令和6年2月時点の内容です（今後の実施設計にて変更になる場合があります）

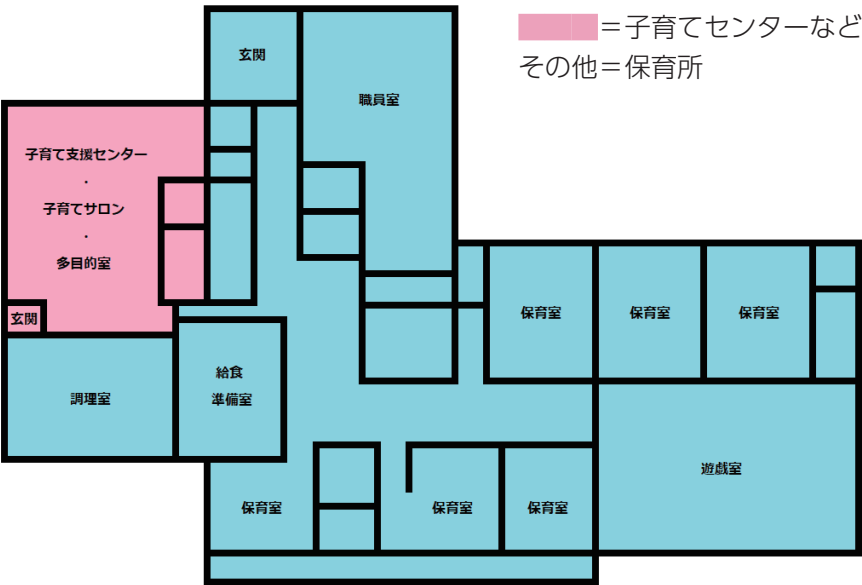
基本情報	構 造……………木造・平屋建て	
	建築面積……………1,140㎡ 程度 (内訳：保育所 1,000㎡程度、複合施設 140㎡ 程度)	
保育所	概算建築工事費…7 億 9,500 万円	
	・ 本町保育所と入江保育所を統合し、定員 90 名を想定 ・ 保育課程に対応できる環境を整え、災害や防犯対策、子どもたちの事故防止に配慮した造りとする ・ 子どもたちが快適に過ごせるよう、室内温度・空調・換気に配慮する ・ 新たに「0 歳児保育」を実施し、0 ～ 5 歳児それぞれの保育室を用意 ・ 本町保育所で実施中の「障がい児保育」や「一時預かり保育」を継続実施	
複合施設	子育て支援センター	・ 小学校就学前のお子さんと保護者が来て、おもちゃで遊んだり、絵本を読んだりできる場所を用意 ・ 保護者同士の情報交換や、支援センターの職員から様々な情報提供をしたり、相談受付を行ったりする場所を想定
	子育てサロン	・ 小学校就学前のお子さんと保護者が自由に集える場所を用意し、子育てに関するサークル活動や集まりでの利用を想定 ・ 「雨や雪が降る日に室内で子どもを遊ばせたい」、「子ども同士を遊ばせたいけど、お互いの家では集まりづらい。集まれる場所が欲しい」という希望に応える
	多目的室	・ 子育て支援センター主催のイベントやワークショップなどを開催する場所を想定 ・ 子育てサロンや、相談受付を行う部屋としても活用予定

3. 建築計画平面図

「みんなの森公園」などの自然環境を活用しながら、子どもの活動が豊かに展開されるよう、くつろぎの場を提供し、安心・安全に過ごせる保育環境をつくりま

す。

※令和6年2月時点の内容です（今後の実施設計で変更になる場合があります）



4. 今後の主な予定

年 月	取 組 内 容	
令和6年度	実施設計、地域交流センター解体	
令和7年度	建築工事	造成工事
令和8年度		外構工事
令和9年度	(仮称) あぶた保育所複合施設供用開始	

雪遊びで広がる歓声 とうや冬まつり

第39回とうや冬まつりが、とうや水の駅ふれあい広場で行われました。

例年、子どもたちに大人気の雪の滑り台は今回も大にぎわい。そりを手に列をつくった子どもたちは、自分の順番が来ると勢いよく斜面を滑り降り、顔をほころばせていました。

宝探しや〇×クイズにも多くの参加があり、会場では笑い声が絶えませんでした。



1



2



3



4

1・例年大人気の雪の滑り台 2・雪中宝探し 3・〇×クイズ 4・無料で振舞われた豚汁

「虻田のホタぼう」審査員特別賞受賞！

虻田高校(千葉佳貴校長)の2年生前田ゆなさんと高橋佑奈さんが、高校生に地域課題の解決策などを考えてもらう「探究チャレンジ胆振・日高(北海道教育委員会主催)」で審査員特別賞を受賞しました。

前田さんと高橋さんは11月に同校の探究成果発表会で、町内の洋菓子店「パティスリー・ヴィオレット(尾崎澄斗オーナーシェフ)」とコラボしレシピを考案したパウンドケーキ「虻田のホタぼう」を紹介。町を代表する新しいお土産を作りたいという思いから、尾崎さんの協力の下、町の名産品であるホタテとごぼうを主な材料として、何度も試作を重ねてレシピを完成させました。その結果、発表会では最優秀賞を受賞。12月には同店で限定販売も行いました。

その後、1月10日に行われた探究チャレンジ胆振・日高に参加し、町が抱える課題や解決策、レシピ考案までの努力や思いを伝え、参加する23校の中から見事、審査員特別賞を受賞しました。2人は「まさか選ばれるとは思わなかったです。これからもホタぼうを通して町の魅力を伝えたいです」と喜びを語りました。「虻田のホタぼう」は洞爺湖マラソンなどのイベントでの販売も検討しています。



「虻田のホタぼう」を考案した前田さん(左)と高橋さん

みんなで目指そう！ 洞爺湖町の脱炭素社会

■問合せ 産業振興課ゼロカーボン推進係(☎74-3005)

第5回のテーマは「家庭でできる地球温暖化対策」です！

今回も前回に引き続き、家庭(個人)でできる取組の一部をご紹介します。

1 3Rを実行しましょう

3Rとは…

- 1) Reduce (リデュース)：資源消費を減らす
詰め替えができる商品を選ぶ、過剰包装を避けるなど
- 2) Reuse (リユース)：再利用する
リターナルビンを使う、安易に捨てずに修理して使うなど
- 3) Recycle (リサイクル)：再生使用する
資源ごみの分別回収に協力、リサイクル商品を積極的に利用するなど

リサイクルが可能な製品についているマークの例



資源として再利用が可能な商品に付いています。町の指定場所に資源として出す場合は洞爺湖町の分別方法に従ってください。

2 マイバッグを持参しましょう

CO2削減量 約58kg／年

家に帰ればごみになってしまうレジ袋を減らすことができます。手軽に始められるリデュースです。

環境にやさしい製品についているマークの例



エコマーク：環境保全に役立つと認められた商品に付いています



牛乳パック再利用マーク
主な商品：トイレットペーパー、ティッシュなど



ペットボトルリサイクル推奨マーク
主な商品：衣料品や布製品、文房具など



グリーンマーク：古紙を規定の割合以上利用している製品に付いています

3 週2回往復8kmの運転をやめる

CO2削減量 約184kg／年

節約金額 約9200円

買い物や通勤など、普段は自家用車を使用する距離でも、時には自転車や徒歩にしてみましょう。

4 1日5分のアイドリングストップ

CO2削減量 約39kg／年

節約金額 約1900円

暑さ対策にサンシェイド・霜対策にバスタオルなど、停車時の車のガラスに工夫すれば暖機運転が減らせます。コンビニなどのちょっとした買い物のときもエンジンを切りましょう。

次回に続く！

今回は最終回になります。

12/18

犯罪に注意喚起 歳末地域安全運動

洞 爺湖町防犯協会（水戸光彦会長）の歳末地域安全運動が行われ、地域住民に犯罪への注意を呼びかけました。この日は、蛇田支部がウロコ蛇田店、Aマートとうや湖店で啓発活動を行いました。特殊詐欺などの警戒を促すチラシなどを配り、被害の防止に取り組みました。

洞爺支部は、とうや水の駅、セイコーマート洞爺店で同様の活動を行い、地域の安全確保に尽力しました。



犯罪に警戒を呼びかけた歳末地域安全運動

12/15

長年の消防活動に感謝 奥山さんが叙勲受章

瑞 宝単光章を受章した元西胆振消防行政事務組合洞爺湖消防団副団長の奥山耕一さんが、下道町長から勲記などの伝達を受けました。

奥山さんは、1970年に西胆振消防組合蛇田消防団に入団し、2015年から22年に勇退するまでは洞爺湖消防団の副団長を務めました。

奥山さんは「いろんな経験をさせてもらいました。受章はありがたいです」と喜びを語っていました。



受章を報告した奥山さん（右）

12/21

絆づくりメッセージコンクール 藤河さん管内最優秀賞

い じめなどの根絶のため、小中高生の作品を募る「絆づくりメッセージコンクール」の「ことば・メッセージ」小学生の部個人部門で、蛇田小学校3年の藤河小夏さんが胆振管内の最優秀賞を受賞しました。

藤河さんの作品は「どうしたの 一言声をかけてみる」で、722点の応募作品の中から選ばれました。賞状の伝達式に出席した藤河さんは「賞が取れるとは思っていなかったけどうれしいです」と話していました。



賞状を受け取る藤河さん（右）

12/20

男女格差の現状を学ぶ 男女共同参画講演会

誰 もが働きやすい職場に、男女共同参画講演会が行われました。講師を務めた弁護士の上田絵理氏は、国内で女性活躍の取組が進まない原因として、1970年代の経済成長で長時間労働が増加した結果、家事は女性が担うものという認識が広まった点を指摘しました。

長時間労働はハラスメントの温床になるとし、対策として上司と部下のコミュニケーションの促進を呼びかけました。



働きやすい職場について学んだ男女共同参画講演会

1/24 操作の基本をらくらく習得 シニア向けスマホ教室

スマートフォンやSNSアプリ「LINE（ライン）」の基本操作を学ぶシニア向けの教室が行われました。まずは、よく閲覧するWebサイトを簡単に見られるようにする「お気に入り」機能について説明があり、参加者が自分のスマホを操作して使い方を習得しました。ラインの初期設定も講師の指導を受けて実践。町公式アカウントを「友だち」に追加し、町からの情報を簡単に受信できるようにしました。



スマホの操作法などを学ぶ参加者

1/18 野球しようぜ 「大谷グローブ」が到着

メジャーリーグで大活躍を続ける大谷翔平選手が、全国の小学校に贈ったグローブが町内3校にも届きました。このうち、とうや小学校では全児童の前でお披露目。大谷選手からの手紙には、グローブが子どもに夢を与える「勇気のシンボル」になればとの願いと共に「野球しようぜ」という熱いメッセージがつづられていました。児童はさっそく大谷グローブでキャッチボールを行い、野球の楽しさに触れていました。



大谷グローブの到着を喜ぶとうや小の児童

TOYAKO 広報 とやこ 電子版 がフルカラー化！



イベントの楽しい様子や、町で生まれた赤ちゃんのかわいらしい表情などを色鮮やかな写真で楽しめるほか、お知らせ欄なども見やすくなっております。

町の公式 LINE アカウントを「友だち追加」し、ぜひ活用ください！



2/1 木のおもちゃは温かい 木の玉プール贈呈式

とうやこ幼稚園に木の玉プールが寄贈されました。このプールは、森林環境譲与税活用事業を活用し、洞爺地区で伐採されたトドマツで製作されました。こぶし大のボールがたくさん詰まったプールに足を入れた子どもたちは、ボール同士を打ち鳴らしたりしながらはしゃいでいました。併せて保育所2箇所にも寄贈し、本年度をもって町内保育所と幼稚園への寄贈が完了しました。



とうやこ幼稚園に届いた木の玉プール

お知らせ information

暮らし



国民年金から 国民年金保険料学生 納付特例制度の案内

国民年金は、20歳以上であれば、学生も加入し国民年金保険料を納付しなければなりません。

しかし、本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。

対象となる人は、学校教育法に規定する大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校および各種

学校（修業年限1年以上である課程）に在学する学生などで、本人の前年所得が次の計算式で計算した金額以下であることが条件です。128万円（所得の目安）＋（扶養親族などの数×38万円）

ただし、学生納付特例の期間は年金額に反映されないことから、将来受け取る年金額を増額するためにも、後から納付（追納）することをお勧めします。学生納付特例制度により、令和5年度に保険料納付を猶予されている人で、令和6年度も引き続き在学予定の人へ、3月末にハガキ形式の学生納付特例申請書を送付します。

同一の学校に在学されている人は、このハガキに必要事項を記入して返送してください（この場合、在学証明書または学生証の写しの添付は不要です）

■問合せ 室蘭年金事務所（お客様相談室）（☎0143-5013004）／住民税務課住民・戸籍年金係（☎7413002）

能登半島地震に便乗 した詐欺に注意！

今般の地震に関連して「町が義援金を集めているという不審な電話がかかってきた」、「支援品を求める不審な電話があった」といった相談が国民生活センターに寄せられています。

公的機関が各家庭に電話などで義援金を求めることはありません。地震に便乗した不審な電話はすぐに切り、訪問があっても断りましょう。

災害発生後は、被災地域以外でも災害に便乗した詐欺的トラブルや悪質商法が多く発生しますので、十分に注意してください。

出典：独立行政法人国民生活センター（2024年1月12日公表）

■問合せ 産業振興課水産・商工係（☎7413005）

特定計量器定期検査 のお知らせ

商売や取引または証明に使用している特定計量器（小型

はかり）は、計量法の規定により2年に1度の定期検査が義務づけられています。今年度は定期検査の年にあたり、町内3箇所ですべて定期検査を実施いたします。

対象者には、あらかじめハガキで案内していますが、令和4年6月以降に事業を開始した場合や特定計量器を所有し、取引などに使用する人は産業振興課までご連絡ください。

※検査には手数料がかかります（北海道収入証紙にて納入）

■日時・会場 ①5月20日（月）13時30分～16時（洞爺総合センター）②5月21日（火）9時30分～15時30分（あぶたふれ合いセンター）③5月22日（水）9時30分～11時（洞爺湖文化センター）

■問合せ 産業振興課水産・商工係（☎7413005）

洞爺こいの家入館料 と入浴料の改定

4月1日から、洞爺湖町洞爺こいの家入館料、入浴券の料金が一部改定となります

とやこ TOYAKO
に広告を掲載しませんか
町では、地域経済の活性化を図るため、広報とうやこに広告を掲載する民間の企業や自営業者を募集しています。
締切は発行月の前月5日までです。掲載料や手続きについてはお問い合わせください。
■問合せ 企画財政課広報統計係（☎74-3004）

あなたの悩みに
コタエを出します
面談電話 **完全無料**
相談予約ダイヤル **0143-47-8373**
平日 10:00～16:00(12:00～13:00を除く)
ハロー弁護士相談 月～金曜日10:00～16:00(祝日・年末年始は除く)
電話で相談 **011-281-8686** 1回15分相談無料
※掲載の時間や相談方法等は予告なく変更する場合がございます。
札幌弁護士会 むろらん法律相談センター

お知らせ

す。改定前に購入した入浴券を4月1日以降に使用する場合は、それぞれ10円追加することにより使用できます。

高齢者入浴券の料金は変わりません（購入・使用の際は高齢者福祉証が必要です）。入浴券は町内で住民登録している人のみ利用できます。町内在住の幼児は、いこいの家が無料となります。利用の際は無料利用証を提示してください（役場窓口で発行しています）。

■入館料 大人490円、小学生150円、幼児80円

※改定前から各10円の値上げ

■入浴券（10回つづり）

大人4900円、小学生1500円、幼児800円

※改定前から各100円値上げ

■問合せ 地域振興課地域住民係

（☎82-5111）

介護高齢課介護保険係（☎74-3001）



洞爺湖町合葬墓のご案内

三豊霊園内に、洞爺湖町合葬墓を新設し4月から供用を開始します。合葬墓のご利用をお考えの方はご検討ください。

【場所】

洞爺湖町三豊5番地（洞爺湖町三豊霊園内）

【受付開始】

令和6年4月1日（月）から

【申請できる方】

- ①洞爺湖町民の方
- ②洞爺湖町民であった方の焼骨を管理している方
- ③現在、町営の霊園または町内の寺院などの墓地を使用している方で、埋蔵されている焼骨を合葬墓に改葬を希望する方

【合葬墓の使用料】

焼骨1体につき、2万円（5体目まで）
6体目からは、1体につき1万円ずつ加算します。
埋蔵後の管理費などは一切かかりません。

【墓誌への刻字】

埋蔵者の氏名、死亡年月日を墓誌に記載する場合は、指定業者へ別途依頼し費用がかかります。
・墓誌1枚につき、2万2千円（税込）

【申請手続き】

洞爺湖町役場経済部生活環境課（7番窓口）にて申請手続きを行います。

- （1）洞爺湖町合葬墓・墓誌利用許可申請書
- （2）申請者の本人確認書類（運転免許証、マイナンバーカード、健康保険証、死亡した方の火葬許可証）

【納骨日】

4月～11月末までの第2土曜、第4日曜

【注意点】

埋蔵は焼骨のみに限り、骨つぼなどその他のものは一切納めることはできません。
一度埋蔵したお骨は、二度と取り出すことができませんのでご利用をお考えの方は、ご親族の方々と十分にご相談の上、ご検討ください。

【問合せ】

生活環境課環境衛生係（☎74-3006）



日本習字 とうや教室

- ・対象者 幼児・学生＜毛筆・硬筆＞
成人＜毛筆・ペン字＞
- ・場 所 高砂町79-17
- ・TEL 080-5597-2561

無料体験を
行っています！



募集



室蘭高等技術専門学院から

訓練生募集



訓練科名

- ①介護福祉士養成科(定員5人)
- ②保育士養成科(定員8人)
- ③調理師養成科(定員1人)

実習場所

①②北海道福祉教育専門学校

③北斗文化学園インターナショナル調理技術専門学校

■募集期間 3月21日(木)まで

■選考日 3月25日(月)

■訓練期間 令和8年まで

詳細はハローワーク室蘭でご確認ください。

■問合せ ハローワーク室蘭
(☎0143-22-8689)

北海道労働局から
労働基準監督官募集

■資格 ①1994年4月2日～2003年4月1日生まれの人②2003年4月2

日以降生まれで、2025年3月までに大学を卒業(卒業見込含む)した人※短大除く

■インターネット受付期間

3月25日(月)まで
詳細はホームページをご確認ください。

■問合せ 北海道労働局総務課(☎011-709-2311)

北海道財務局から
財務専門官募集

■資格 ①1994年4月2日～2003年4月1日生まれの人②2003年4月2

日以降生まれで、2025年3月までに大学を卒業(卒業見込含む)した人※短大除く

■インターネット受付期間 3月25日(月)まで
詳細はホームページをご確認ください。

■問合せ 北海道財務局人事課(☎011-709-2311)

札幌国税局から
国税専門官募集

■資格 ①1994年4月

2日～2003年4月1日生まれの人

②2003年4月2日以降生まれで、2025年3月までに大学を卒業(卒業見込含む)した人

■インターネット受付期間

3月25日(月)まで

詳細はホームページをご確認ください。

■問合せ 札幌国税局人事第2課(☎011-231-5011)

海上保安庁から
海上保安官・海上保安学校学生募集

■資格 1994年4月2

日以降生まれで大学を卒業した人(2025年3月までに卒業見込の人を含む)

■受付期間 3月25日(月)まで

■海上保安学校学生採用試験

■資格 ①1994年4月2日以降生まれで大学を卒業した人(2025年3月までに卒業見込の人を含む)

■受付期間 3月25日(月)まで

詳細はホームページをご確認ください。

■問合せ 室蘭海上保安部管理課(☎0143-23-0118)

北海道警察から
北海道警察官募集

■資格 ①A区分 学校教育法に定める大学(短大を除く)などを卒業、または高度専門士の称号を取得した人(2025年3月末までに卒業見込み、または称号取得見込みを含む)②B区分 A区分以外の人(高校生を除く)

■受付期間 3月29日(金)まで。その他、詳細はホームページをご確認ください。

■問合せ 北海道警察本部採用センター(☎0120-860-314)

相談

無料法律相談会開催

金銭、相続、夫婦間、交通



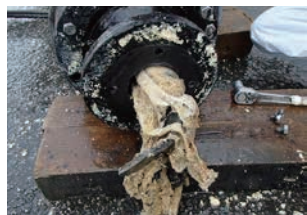
下水道に異物を流さないで！

下水道管やマンホールポンプ(※1)の詰まりの原因となりますので、下水道管には、布類や水に溶けない紙類などの異物を流さないでください。異物の混入により、下水道管の詰まりやマンホールポンプの故障が発生した場合、各家庭のトイレや道路上のマンホールなどから汚水があふれることがあります。下水道の適正な使用をお願いします。

※1 低い土地にある汚水を下水処理場へ送るためのポンプ

流してはいけないもの

- ▶布類 タオル、下着、Tシャツなど
- ▶水に溶けない紙類 ティッシュペーパー、ウェットティッシュ▶紙おむつ、生理用品など
- ▶食べ物のくず 食べ残しや、野菜くずなど
- ▶危険物・油類 灯油、食用油、エンジンオイルなど



津波避難訓練のお知らせ

巨大地震と津波災害を想定した津波避難訓練を実施します。

また、訓練後には室蘭地方気象台から講師を招き、地震・津波のメカニズムや、日ごろの備えなどを学ぶ防災学習会も開催します。

詳しくは広報3月号と合わせて届く回覧物をご覧ください。

【津波避難訓練】

■日時 3月21日(木) 9時15分～10時15分

■訓練予定 ・自宅から高台までの避難訓練
・避難場所でのアンケート記入など
・防災学習会

■対象地区(津波進水想定区域)

虻田1～8区、入江1・3・4区、青葉1区

【防災学習会】

■日時 11時～正午

■会場 洞爺湖町役場3階防災研修ホール

※どなたでも参加できます。申込不要。参加無料。

■問合せ 総務課自治防災室(☎74-3000)



事故、消費者問題のトラブルなどの相談に応じます。必ず2日前の17時までに事前予約してください。定員(3人)になり次第、締め切ります。

■日時 ①3月21日(木)②4月4日(木) 13時30分～15時

■場所 ①洞爺湖町役場
②観光情報センター

■担当 ①葛生翔弁護士(北海道みらい法律事務所)
②本間寛菜弁護士(のぼりべつ法律事務所)

■問合せ 住民税務課住民・戸籍年金係(☎74-3002)

働きたい人のための出張相談会

相続手続、契約手続、遺言書や官公署に提出する書類の作成などの相談に応じます。

■日時 3月16日(土)、4月20日(土) 9時30分～12時

■場所 ウトゥラノ

■問合せ 北海道行政書士会 室蘭支部(☎82-7023担当河合/住民税務課住民・戸籍年金係(☎74-3002))

「行政に関わるくらしの無料相談会」開催

働きたい人を応援する無料出張相談会を開催します。むろらん地域若者サポートステーションは、働きたい人に向けた就労自立支援施設です。その他、就労相談も歓迎です。

■日時 4月11日(木) 13時30分～15時30分

■場所 ハローワーク伊達

■対象 15歳から49歳の人、家族

■内容 就労相談・就労体験ほか

■問合せ むろらん地域若者サポートステーション(☎0143-5016186)

防災とうやこ

100円ショップで No.36 防災対策！

みなさん防災グッズの備えは進められているでしょうか？

災害が増加傾向にある今、ご家庭での備えが重要となっていますが、何かとお金のかかる生活が続いており、防災グッズを揃えるのに苦労されている人も多いかもしれません。

そんな時に手軽に揃えることができる物があります。それは100円ショップの防災グッズです！

実は100円ショップの防災グッズには災害時に役立つ物がたくさん揃っています。

今月号では防災グッズの一例を紹介しますので、ご家庭の防災対策として備えてはいかがでしょうか。

【衛生用品】

除菌スプレー、携帯トイレ、消臭袋、マスク

【小物類】

緊急用呼び笛、軍手、非常用袋

【救急用】

ばんそうこう、包帯、ガーゼ

【照明など】

災害備蓄ライト
乾電池



心からおくやみ
申し上げます

- 故佐藤キクさん
■11月24日死去■97歳■遺族は沖田美佳さん■温3区
- 故小鷹裕子さん
■12月8日死去■50歳■遺族は清さん■虻2区
- 故森糸勉さん
■12月22日死去■90歳■遺族は大釜昭子さん■青2区
- 故澁木幸子さん
■12月25日死去■82歳■遺族は磯山美香さん■虻6区
- 故高橋かねよさん
■1月8日死去■94歳■遺族は忠志さん■虻4区
- 故大平親子さん
■1月15日死去■84歳■遺族は利雄さん■泉区
- 故尾張美津子さん
■1月19日死去■94歳■遺族は多田秀雄さん■入4区
- 故福井政吉さん
■1月21日死去■88歳■遺族は綾子さん■温8区
- 故伊藤フジさん
■1月22日死去■93歳■遺族は福崎裕次郎さん■香川
- 故高尾桂子さん
■1月23日死去■76歳■遺族は藤井愛三奈さん■青1区
- 故松岡壽津江さん
■1月23日死去■85歳■遺族は利一さん■花和
- 故渡邊ツゲさん
■1月25日死去■92歳■遺族は繁美さん■虻4区
- 故塚原守さん
■1月27日死去■87歳■遺族は誠さん■虻7区
- 故幅口稔さん
■1月29日死去■90歳■遺族は阿部亮子さん■清水
- 故岩佐栄次さん
■1月30日死去■77歳■遺族はマリアさん■虻3区
- 故鎌田世志三さん
■2月1日死去■69歳■遺族は美智子さん■温3区
- 故黒田政市さん
■2月2日死去■90歳■遺族は明さん■虻6区
- 故賀上力さん
■2月10日死去■89歳■遺族は英子さん■温1区
- 故大島隆さん
■2月15日死去■90歳■遺族は信也さん■虻5区

1月20日から2月19日届出分

広報紙の掲載は申請手続きが必要です

寄付



善意のご寄付ありがとうございます。
ごいます。

●社会福祉協議会

△寄付物品▽

▽大友靖子さん（虻8区）

▽長崎恵子さん・佐藤美代さ

ん（青2区・入1区）

▽妻木征男さん（虻4区）

▽坂井千枝さん（温3区）

▽芦原正雄さん（虻5区）

▽岡崎進さん（月浦）

▽後藤幸夫さん（入4区）

▽ヤスコ美容室

▽桜ヶ丘保育所

▽洞爺湖温泉小学校

交通死亡事故ゼロ
1000日達成！



洞爺湖町では2021年5月6日の交通死亡事故以来、町内での交通死亡事故ゼロの日が継続されていました。2024年2月1日をもって交通死亡事故ゼロ継続1000日を達成いたしました。

この継続記録については、交通安全関係団体のご協力のもとより、期別の交通安全運動や黄色い旗の波運動など町民一丸となった啓発活動の取り組みが実を結んだものです。今後も関係機関・各種団体との連携のもと、交通死亡事故ゼロ継続1500日を目標に悲惨な交通事故を防ぐための運動を継続してまいります。

■問合せ 総務課自治防災室
(☎7413000)

わたしのうた

あぶた俳句会 2月定例会

冬の灯にかざし眼鏡のつかれ拭く

矢野知子



黄色い旗の波運動

着膨れて紙の文化の廃れゆく
長曾我部弓子

紅梅のつぼみやこの頬のいろ
千葉征子

宿生木の愛くるしさは生つなぐ
亀倉千鶴子

通学路足止めさせる梅の花
川上智恵

地球儀を廻す指先春を待つ
佐藤美風

さわやかだより

あなたの声を 聴かせてください



もし、あなたが悩みを抱えていたら、相談してみませんか？

季節の変わり目となる3～4月は、進学や就職など生活環境の変化が大きく、楽しい気持ちがある反面、心身共に疲れが溜まりやすくなる時期でもあります。また、心が疲れていると気づいたら、上手にストレスを発散することが大切です。趣味や運動、入浴、睡眠時間を確保する、友人とコミュニケーションを取るな

ど、自分にとって何がストレス発散になるのか改めて考えてみましょう。

不安や苦しい気持ちが強く辛いときは、今の気持ちを話すことで心が楽になることもあります。一人で抱え込まず、周囲に相談してみましょう。

もし、悩んでいる人が近くにいたら…

家族や親しい人が悩んでいたら、声をかけてあげてください。「悩んでいることに気づいてくれた」、「じっくり耳を傾けてくれた」、「温かく見守ってくれる」と感じることで、悩んでいる人にとっては大きな支えになります。自分が相談に乗って困った時は、相談窓口につなぐことで解決に結びつくこともあります。今悩んでいる人もそうじゃない人も相談窓口を知っておきましょう。

<相談窓口>

チャイルドラインほっかいどう ※こども専用相談窓口	・電話（無料） ・チャット	0120-99-7777（16時～21時） インターネットアドレス childline.or.jp/chat
よりそいホットライン ※外国語対応	・電話（無料）	0120-279-338（24時間対応） 050-3655-0279（24時間対応）
いのちの電話	・電話（無料）	0120-783-553（24時間対応）
北海道室蘭保健所	・電話	0143-24-9846（9時～17時30分）
洞爺湖町健康福祉センターさわやか	・電話 ・メール	76-4006（9時～17時30分） ken_center@town.toyako.lg.jp

※「24時間対応」と書かれているところ以外は月曜日～金曜日（ただし祝日はお休み）です

※相談内容の秘密は守ります

※電話以外のSNSでの相談先は右記URLより検索（URL：mhlw.go.jp/mamorouyokokoro/）



問合せ 健康福祉課（☎ 76-4006）

<新型コロナワクチン接種をご希望の方へ>

新型コロナワクチンの無料接種は

令和6年3月31日で終了します



令和5年9月20日以降、生後6ヵ月以上の全ての人を対象に新型コロナのオミクロン株（XBB.1.5 対応ワクチン）の接種を行っているところですが、新型コロナワクチンの無料接種は、令和6年3月31日で終了します。

接種をご希望の方は、期間内に余裕をもって受けてください。なお、接種には予約が必要となりますので、洞爺湖町新型コロナワクチン窓口（☎ 0142-76-4035）までお問い合わせください。



みんなが知りたい!! 北極・南極のひみつ

メイツ出版

「北極」と「南極」はそれぞれが地球の端っこに位置しており、それぞれに独自の特徴がある。その北極と南極について知ることは、地球について知ることにもつながる。世界や環境など、未来を考えるきっかけになる本。(あぶた読書の家所蔵)

読書の家から

あぶた読書の家 (☎ 76-2100)

【時間】 10時～16時30分 【休館日】 木曜日、祝日

みずうみ読書の家(☎ 76-2100〈あぶた読書の家〉)

【時間】 9時～17時 【休館日】 木曜日、祝日

洞爺総合センター図書室 (☎ 82-5111)

【時間】 9時～16時30分 【休館日】 なし

新刊案内

■あぶた読書の家

△一般▽ラウリ・ク

クスを探して(宮内悠介)▽

ヴァンドッグは叫ばない(市

川憂人)▽夢よ、夢柳橋の

桜(四)(佐伯泰英)▽雨露

(梶よう子)▽マリスアング

ル(菅田哲也)▽スピノザの

診察室(夏川草介)▽邂逅の

滝(遠田潤子)▽交渉人・遠

野麻衣子ゼロ(五十嵐貴久)

▽悪逆(黒川博行)▽剣、花

に殉ず(木下昌)

△児童書▽ぬまの100

かいだてのいえ(いらいとし

お)▽きまぐれレストラン

(宮野聡子)▽れいとうこの

そのおく(うえだしげこ

▽れいぞうこのすぐとなり

チン!するレンジはレストラ

ン?(うえだしげこ)▽ゆ

めいろさがせブック(たけい

みき)▽星空としよかんへよ

うこそ(小手鞠るい)

■洞爺総合センター図書室

△一般▽なるようにな

る。僕はこんなふうに生きて

きた(養老孟子)▽黒い絵(原

●絵本の玉手箱 3月のおはなし会

■日時 ①3月11日(月)、25日(月)10時～11時30分②3月15日(金)14時～15時30分

■場所 ①あぶた母と子の館②あぶた読書の家

キッズタイム

■日時 3月16日(土)10時～11時30分

■場所 あぶた母と子の館

■問合せ 佐藤(☎ 76-2487)

ピノキオの会読み聞かせ

■日時 3月11日(月)13時30分～14時30分

■場所 あぶた読書の家

■問合せ 松本(☎ 76-2613)

田マハ)▽ガウディさんとドラゴンの街(パウ・エストラダ)▽ヒグマは見ている道新クマ担記者が追う(内山岳志)▽奥州狼狩奉公始末(東圭一)▽子ども自炊レッスン小学生から身につく、一生ものの料理(山口祐加)

△児童書▽ノラネコぐんだんおぼけのやま(工藤ノリコ)▽ノラネコぐんだんカレーライス(工藤ノリコ)▽ノラネコぐんだんケーキをたべる(工藤ノリコ)▽パンダのおさじとフライパンダ(柴田ケイコ)▽はるさんと1000本のさくら(ただのぶこ)

地域おこし協力隊



通信

vol.70

今月の
リポーター
折原英明さん



地域

域おこし協力隊の折原です。このたび3年間の任期満了に伴い、3月末をもちまして協力隊を卒業します。

2021年4月に洞爺湖町へ移住し商工会へ着任しました。まさにコロナ禍

真っ只中で、商工会業務も、商品券事業やコロナウ

イルスワクチンの集団接種実施などコロナ対策が中心

でした。洞爺湖クライミングクラブの活動も外出制限

による長期休止があり、思うように活動できませんでした。その中でも、町内事業者へ取材に行き、観光情報などの情報発信を通して洞爺湖町を知ってもらう活動はできたと思います。

2022年以降はコロナウイルスの影響も減り、観光客の増加やお祭りなどイ

ン

ベントも復活したことで活動の幅や機会も増えました。自身の活動としても、2022年5月にとや水の駅内で「とや水の駅食堂TUDOU」の立ち上げ・運営に携わることができました。

今後この町で暮らしながら、一町民として「地域おこし」に繋がるように私自身ができること、やるべきことをやっていきます。

また、協力隊活動を通して繋がった周辺地域の協力隊の皆さんとも、様々な協業を模索し洞爺湖町のみならず西胆振を盛り上げたいと思っています。

最後になりますが、町民の皆さんや町内事業者の皆さんには大変お世話になりました。3年間本当にありがとうございました。

光客の増加やお祭りなどイ

ン

光客の増加やお祭りなどイ

ふれあい交流会に参加しませんか？



洞 爺湖町社会福祉協議会

では、令和6年度の「ふれあい交流会」の参加者を次のとおり募集しています。

ふれあい交流会は、町内在

住のひとり暮らしの高齢者並びに高齢者夫婦世帯の方を対象に、集いの場とふれあう機会の提供と促進を図るとともに、健康で生きがいのある暮らしが送れることを願い、虻田と洞爺の両地区において開催しています。令和6年度も5月からの開催を予定しています。

交流会では、地域のボランティアさんのご協力のもと、簡単なゲームや軽い体操を行ったり、お昼にはボランティアさん手作りの昼食を味わいながら、お互いの近況を語り合ったりなど、楽しいひとときを過ごしています。和気あいあいとした雰囲気なので、「知り合いがいらない、ひとりでの参加が少し怖い」という方もご安心ください。性別問わず気軽に参加して、仲間の輪を広げてみませんか？もちろん初めての方も大歓迎です。健康のため徒歩による参加

をお勧めしていますが、自力での参加が難しい方にはボランティアさんによる送迎も行っています。お申し込みの際にご相談ください。

■問合せ 洞爺湖町社会福祉協議会（☎76-4363）

	ふれあい交流会（虻田地区）	ふれ愛クラブ（洞爺地区）
開催	5月から11月までの毎週水曜日 10時から12時30分頃まで (参加者は隔週の利用になります)	5月から翌年3月までの月1回 10時から12時30分頃まで
会場	健康福祉センターさわか	洞爺ふれ愛センター
参加費	1回200円（食事の材料代）	
対象者	ひとり暮らしの人 70歳以上（昭和29年3月31日生まで） 高齢者夫婦世帯 夫婦ともに75歳以上（昭和24年3月31日生まで） ※いずれも、洞爺湖町在住の方となります ※家族と同居などであっても「日中は独りになる」など世帯の状況により参加できる場合がありますので、お気軽にご相談ください	ひとり暮らしの人 男性70歳以上（昭和29年3月31日生まで） 女性75歳以上（昭和24年3月31日生まで） 高齢者夫婦世帯 夫婦共に80歳以上（昭和19年3月31日生まで）
申込先	洞爺湖町社会福祉協議会（本所） ☎76-4363	洞爺湖町社会福祉協議会（支所） ☎82-5185
締切	令和6年3月29日（金）※締切後も随時募集しています ※虻田地区は定員（50名程度）になり次第、締め切ります	



送迎ボランティアを募集しています

虻田地区・洞爺地区それぞれにおいて、「ふれあい交流会」のサポートをしていただけるボランティアを募集しています。皆さんが楽しく参加できるようお手伝いをしていただけませんか。

<ボランティアの内容>

- 送迎ボランティア→自家用車を利用して参加者の送迎、食事会場のセッティングを行います。
 - レクボランティア→参加者の皆さんと一緒にゲームや軽度の体操を行います。
- （詳しくは、洞爺湖町社会福祉協議会本所または支所へご連絡お願いいたします）

※ボランティアに参加していただく方には社会福祉協議会で福祉サービス総合補償に加入します。
※地域たすけあいボランティアポイント事業「はつらつポイント事業」の対象活動になります。



18

イベントカレンダー

イベントカレンダーの見方 時 時間 所 場所 詳 詳細

3月16日(土) 行政に関わるくらしの無料相談会 詳 p 13

19日(火) 脳健康教室
時 9:45 ~ 11:30
所 ウトゥラノ (☎ 76-4363 <社会福祉協議会>)

21日(木) 脳健康教室
時 9:45 ~ 11:30
所 ウトゥラノ (☎ 76-4363 <社会福祉協議会>)

無料法律相談会 詳 p 12

25日(月) 「ひじり在宅クリニック」健康教室
時 11:15 ~
所 ひじり在宅クリニック (☎ 76-4838)

4月4日(木) 無料法律相談会 詳 p 12

8日(月) フッ素塗布(洞爺)
時 13:00 ~ 15:00
所 洞爺ふれ愛センター(☎ 76-4006 <健康福祉センター>)

17日(水) 乳児健診
時 12:30 ~
所 健康福祉センターさわやか (☎ 76-4006)

19日(金) 保育所開放
時 10:00 ~ 11:30
所 本町保育所 (☎ 76-2673)

20日(土) 行政に関わるくらしの無料相談会 詳 p 13

24日(水) 保育所開放
時 10:00 ~ 11:30
所 本町保育所 (☎ 76-2673)

26日(金) 洞爺健康相談
時 9:30 ~ 11:30
所 洞爺総合支所 (☎ 82-5111)

保育所開放
時 10:00 ~ 11:30
所 本町保育所 (☎ 76-2673)

ピックアップイベント

洞爺湖芸術館が開館します

令和6年度開館のお知らせ

■開館日 4月2日(火)~11月30日(土)
9時30分~17時(16時30分最終受付)

彫刻家・砂澤ビッキの作品をはじめ、洞爺村国際彫刻ビエンナーレの小型彫刻、写真家・並河萬里が写した洞爺湖、そして大正・昭和の文学作品を展示しています。

そのほか、演奏会やワークショップ事業なども開催予定です。

■休館日 月曜日(月曜祝日の場合は翌日)

■観覧料 一般300円、高校生200円、小中学生100円
※洞爺湖町民は無料

■問合せ 洞爺湖芸術館(☎87-2525)
WEB <http://www.geijutukan.net/>

あなたも「健康づくり推進員」 になりませんか？

町では令和6年4月から新たに推進員としてボランティア活動をしてくださる方を募集いたします。

健康について振り返り考えてみたい、また健康づくり活動に積極的に参加したいという方、一緒に活動してみませんか？

- 任期 4月1日から2年間
- 申込み締切 3月22日(金)
- 問合せ・申込み 洞爺湖町健康福祉課 (☎ 76-4006)

お気軽に
お申込みください！





profile

氏名 平成11年8月5日生
まれ。洞爺出身。泉区在住。
趣味はスキー、ドライブ。

磨いた技で難関突破 基礎スキーで全国に初挑戦

Spotlight

スポットライト



洞爺湖スキー連盟

木村 亮太 さん

通い慣れた留寿都村のスキー場に、200人以上のライバルがひしめいていました。1月に行われた全日本スキー技術選手権の道予選。幼少の頃から磨き続けてきた技をぶつけた結果、待っていたのは念願の全国切符でした。

い、基礎スキーは技の精度やフォームの美しさで得点を争う競技。コンマ一秒を稼ぐため、旗門を縫うように滑ることになるアルペンと違い、どんな滑りで審査員の目を引き付けるか技と工夫が求められるます。その魅力を、木村さんは「自分の行きたい所に行ける自由があるスポーツだと思います」と語ります。

道予選では、予選、決勝、スパーファイナルと3つの関門を越えなければなりません。今回の結果は、もちろん日ごろの練習の賜物です。仕事が終わると予選が行われたスキー場に直行。ライバルの動画を見てイメージトレーニングも欠かさず、全国クラスの強豪選手も居並ぶ激戦区を勝ち抜きました。

基礎スキーでの全国出場は、所属する洞爺湖スキー連盟では初めての快挙。自身としても全国は初挑戦となります。予選を戦い終えて吉報を届けてくれたのは、連盟の教え子たちでした。「指導していただいた先生に感謝しています。初出場なので楽しく、悔いのない滑りをしたいです」と気合は十分。恩師や教え子、支えてくれる地域の絆も板に乗せ、大舞台での活躍を誓っています。

東奔西走

基礎スキーに無知な私にも丁寧に説明してくれた木村亮太選手。技の精度や美しさを競うとのことですが、勢いよく滑走しながら理想のフォームを体現するのにどれだけの練習が必要なのか。未知の世界です。(D.Y)

学 生のお子さんがあるご家庭では、毎年この時期は進級・進学準備で忙しくなるかと思いますが、大変かと思いますが、家族との時間を大切に、晴れやかな気持ちで新年度を迎えていただきたいと思います。(Y.A)

今月のワンショット



とうや冬まつり